

平成21年8月5日

各位

上場会社名 株式会社 タクミナ
 代表者 代表取締役社長 山田信彦
 (コード番号 6322)
 問合せ先責任者 経理部長 吉田裕
 (TEL 06-6208-3971)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,100	7	5	0	0.00
今回発表予想(B)	2,800	△60	△40	△22	△3.55
増減額(B-A)	△300	△67	△45	△22	
増減率(%)	△9.7	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	3,527	209	217	111	17.96

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,500	155	150	80	12.92
今回発表予想(B)	5,900	0	0	0	0.00
増減額(B-A)	△600	△155	△150	△80	
増減率(%)	△9.2	△100.0	△100.0	△100.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	6,729	352	351	160	25.86

修正の理由

平成22年3月期につきましては、経済環境は在庫調整が一巡し、一部で生産の回復も見られますが、全般として景気は下げ止まりが確認できない状態にあります。特に、設備投資に関しては依然厳しい環境が続いております。

このような状況の中、当社を取り巻く環境も、思った以上に厳しい状況に迫られており、第1四半期につきましては前回予想より下回る残念な結果になりました。ようやく第2四半期に下げ止まりの兆しが現れ、下半期から穏やかに回復するものと予想しておりますが、平成22年度3月期第2四半期及び通期の業績は平成21年5月11日の業績予想に比べ減少する見込であります。

※上記の予想につきましては、発表日現在のデータに基づき判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上